

## 教師用指導案「アクティビティシート26：フェアプレー」

- 対象： 中学生
- 本時のねらい： フェアプレーとは何かを理解するとともに、スポーツにおいてだけでなく生活においても重要であることを理解する。
- 準備物： [オリンピック価値教育の基礎](#)、インターネットが使える PC またはタブレット端末
- 適用可能な学習時間： 総合的な学習の時間、道徳、学級活動、体育理論 等

時間	学習活動	指導上の留意点	参照資料等
導入 (5分)	1) 本時の見通しを持つ 【発問】「フェアプレー」とはどんな意味でしょうか。また、「スポーツマンシップ」とはどんな精神のことでしょうか。他の人の意見を聞いて、また資料を見て、どう考えますか。フェアプレーをするのが難しいときはどんな時でしょう。話し合ってみましょう。	まず、各自が考えるフェアプレーについてワークシートに記入させる。 「オリンピック価値教育の基礎：アクティビティシート26」に書かれた意見を紹介する。 グループの他の人の意見も聞いて、自分の考え方を見直す。どんな時に難しいか考えさせ、ワークシートに記入させる。	「 <a href="#">オリンピック価値教育の基礎：アクティビティシート26</a> 」 「 <a href="#">オリンピック価値教育の基礎</a> 」91 ページ ワークシート 「 <a href="#">オリンピック・パラリンピック学習読本(中学校編)</a> 」34-35 ページ
展開① (20分)	2) フェアプレーについて考える 【発問】「外洋でのフェアプレー」を読んで、どのように感じましたか。勝つことに対するカナダの選手の考え方をどう思いますか。あなたならどうしますか、話し合ってみましょう。	「オリンピック価値教育の基礎：アクティビティシート26」「オリンピック価値教育の基礎」93 ページの概要でのフェアプレーを読ませる。 小グループを作り話し合わせる。	「 <a href="#">オリンピック価値教育の基礎</a> 」93 ページより、「外洋でのフェアプレー」 ※その他の事例は、 <a href="#">日本オリンピック委員会(JOC)ウェブサイト</a> を参照
展開② (20分)	3) フェアプレーの事例を調べる 【グループワーク】スポーツにおけるフェアプレーの事例を、インターネットを使って調べてみましょう。 【発表】見つけた事例を紹介しよう。	スポーツにおけるフェアプレーの事例について、インターネットを使って調べてみる。 ユネスコ・フェアプレー賞の紹介 各グループで調べた事例を発表する。その事例から何を学んだかを考えさせる。	インターネットが使える PC またはタブレット端末 ワークシート
まとめ (5分)	「フェア」について学んだことを日常生活に活かすにはどうしたらよいだろうか。考えて実践してみよう。	自分たちの生活の中でも、生かせることとして捉えられるように指導する。	